

セブン&アイグループ ダイバーシティ & インクルージョン推進プロジェクト 「第6回 介護セミナー」を開催しました！

セブン&アイHLDGS.

2018/7/25

セブン&アイHLDGS.

CSR アクション

グループダイバーシティ & インクルージョン推進プロジェクトでは、2015年6月から「介護セミナー」を定期的を実施し、介護と仕事の両立について外部の専門家を招いたセミナーを開催しています。

6月28日に開催した第6回目となる今回は、介護が必要となる主な原因1位の認知症について学び、介護と仕事の両立に向けての準備について、ご講演いただきました。本部では96人が聴講、地区事務所など全国各地の会場では32人がTV中継にて聴講しました。

2017年度に実施した従業員意識調査では、近い将来、仕事と介護の両立の可能性があるという回答した社員が約7割を占めました。これからも介護離職者ゼロを目指して、取り組みを継続してまいります。



セブン-イレブン・ジャパン
ダイバーシティ推進部
グループダイバーシティ &
インクルージョン推進PJ
志賀 早央里

当日の様子



ご講演の後には質疑応答の時間も設けました。「遠方にいる介護が必要な親に自分ができることは？」「親に認知症の検査を受けてもらう良い方法は？」など、参加者からのさまざまな質問に対し、講師の方から具体的なアドバイスをいただきました。

ダイバーシティ & インクルージョン推進目標

1. 女性管理職比率 30%達成
2. 男性の家事育児参画促進
3. 介護離職者ゼロ
4. 従業員満足度の向上
5. 社会的評価の向上

グループダイバーシティ & インクルージョン推進プロジェクトでは、左記の5つの目標の2020年達成を目指して活動しています。